

## Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2025/11/18

### Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	32.45	0.02
JPY/THB	0.2090	-0.0009
USD/JPY	155.26	0.71
EUR/THB	37.62	-0.07
EUR/USD	1.1592	-0.0029
USD/CNH	7.108	0.009
SGD/THB	24.90	-0.09
AUD/THB	21.07	-0.13
USD/INR	88.64	-0.10
USD Index	99.59	0.29

### Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	1.479	-0.025
10Y (THB)	1.748	-0.028
5Y (USD)	3.728	-0.003
10Y (USD)	4.139	-0.010

### Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	4,074.5	-19.7
WTI (Oil)	59.91	-0.18
Copper	10,778.5	-73.5

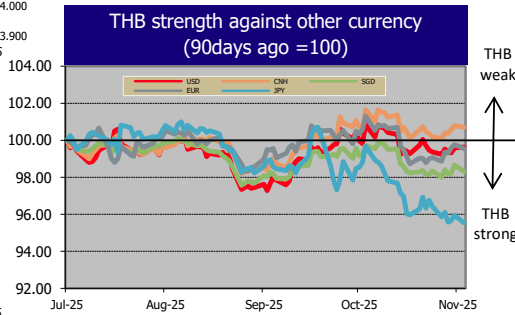
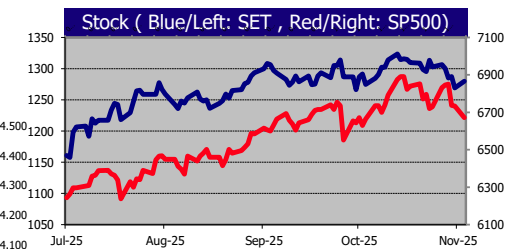
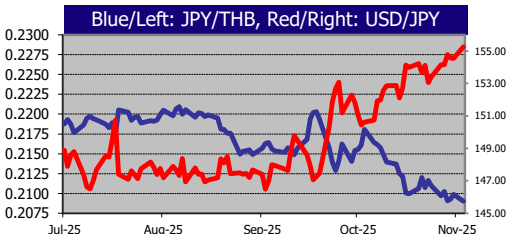
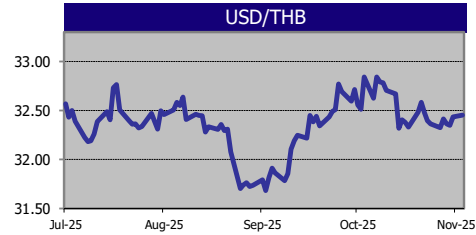
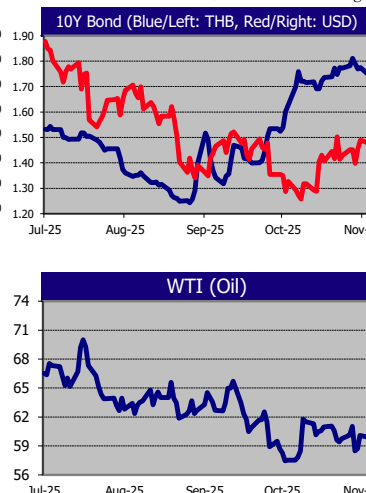
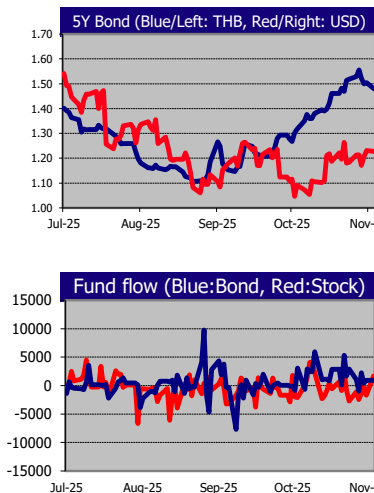
### Stock

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,280.07	10.81
NIKKEI (JP)	50,323.91	-52.62
DOW (US)	46,590.24	-557.24
S&P500 (US)	6,672.41	-61.70
SHCOMP (CN)	3,972.04	-18.46
DAX(GER)	23,590.52	-286.03

### Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	1,704	3366.4
Bond net flow	914	0.0

\*compared with previous day  
(Source: Bloomberg)



### Yesterday's market summary

#### ●ドルパーツ

昨日のドルパーツは32.40/パーツ台前半で取引開始。午前中に市場の予想以上の減速を示すタイ第3四半期GDP成長率が公表されるも特段の反応は見られず、32.40/パーツ台前半での狭いレンジで推移し、欧州時間に渡った。その後欧州金利の上昇を背景に32.40/パーツ台後半まで上昇。NY朝方に発表された米11月ニューヨーク連銀製造業景気指数が予想を上回ったことを受け、ドルパーツは一時上昇で反応するも、欧州時間高値圏の32.40/パーツ台後半では上値重く、32.40/パーツ反落。AmazonによるUSD建大型起債のアナウンスも米金利上昇の追い風となり、32.40/パーツ台半ばまで値を戻して取引終了。

#### ●ドル円その他

昨日のドル円は154円台半ばで取引開始。株式市場の軟調な値動きを横目に上値は重くも、午後には154円台後半まで上昇。一巡後、そのままの水準で欧州時間に渡った。その後は狭いレンジでの推移が続き同水準でNYオープンを迎えた。NY朝方に発表された指標や大型起債を背景に米金利が上昇するとドル買いが優勢となり、155円台前半まで上昇。その後は伸び悩み小幅に反落。午後は狭いレンジでの推移が続き、155円台前半で取引終了。

### Bangkok Dealer's Eye

17日(月)、タイ第3四半期GDP成長率が公表された。結果は前年比1.2%、前期比▲0.6%(予想:各1.6%、0.3%)と市場の予想以上の減速を示したが、内訳を見ると民間消費は前年比2.6%増、中でも自動車購入は同14%増加と、民間消費の成長は持ちこたえていたといえる。最も大きな下押し要因となったのは前年比▲3.9%となった政府支出で、9月の財政年度末に向けて財政がひっ迫していたことや、首相解任と新政権発足による政治的変動が影響したと考えられる。この点については第4四半期以降、回復が期待できそうだ。  
次のタイ中銀の金融政策委員会は12月17日に予定されているが、利下げ余地が限られている中、昨日発表された第3四半期GDP成長率はヘッドラインこそ予想を下回ったものの、次回委員会で追加の利下げ圧力にはつながらなかったと考える。むしろ今後、米国の関税の影響が重くのしかかることも踏まえ、上記の内訳は残された利下げ余地を温存するインセンティブになったといえる。今日の第3四半期GDP成長率発表後、ドルパーツについては特段方向感のある動きは見られなかったが、パーツ高方向の動きには引き続き警戒が必要だ。(岡崎)

The report is prepared for the sole purpose of information only. It is not an invitation to trade. The writer's view expressed herein would not be substituted for the exercise of rational judgement by the recipients.